

南部・北部クリーンセンターの統合について

平成 22 年度から南部と北部のクリーンセンターが統合され「木曾クリーンセンター」として新たにスタートします。

これは、南部クリーンセンターの焼却炉（大桑地籍内）が老朽化に伴い閉鎖（取り壊し）となるためです。ただし、資源びん等の集積等で南部クリーンセンターの倉庫等一部施設は残りますが、22 年度以降の可燃ゴミ等は、現在の北部クリーンセンターの焼却施設へ搬入し処理することとなります。


そのため、現在使用している指定袋は、22 年度以降使用できなくなりますので、計画的な購入をお願いします。

なお、詳細については、地区説明会等により周知をしていきますのでよろしくをお願いします。

①ごみ袋等の変更

種 類 等 (証紙)		袋の色	変更前	変更後
可燃ごみ	指定袋 (大) (10 枚入り)	赤色	500円	600円
	指定袋 (小) (10 枚入り)		200円	300円
生ゴミ		緑色	200円	200円
容器包装プラスチック	指定袋 (10 枚入り)	黄色	—	200円
不燃ごみ ・金物類 ・ガラス類	指定袋 (大) (10 枚入り)	青色	—	600円
	指定袋 (小) (10 枚入り)		—	300円
可燃・不燃ごみ 共通	シール (1 枚当り) 長さ 60cm×直径 30cm (10kg 以下)	—	100円 (1 枚)	60円 (1 枚)

②回収するごみの変更内容等

種類等	変更前	変更後
可燃ごみ	紙類、プラ 等	紙類 等
生ごみ	生ごみ	生ごみ
容器包装プラスチック	—	 印のある容器包装プラスチックを回収
不燃ごみ	空缶、なべ、金属 等	空缶、なべ、金属 等 <新たに追加> ○金属製の電化製品 ・電気ドリル ・ファンヒーター 等
		ガラス類 <新たに追加> ○プラの家電製品 ・掃除機 ・電話機 ・扇風機 等
ガラス類	ガラス類 等	

③収集日等の変更内容

種類等	変更前	変更後
可燃ごみ	月・木 と 火・金	月・木 と 火・金 2週間に1回容器包装プラスチック 収集日に変更
生ごみ	月・木 と 火・金	月・木 と 火・金
容器包装プラスチック	—	新規 2週間に1回可燃ごみ収集日に 容器包装プラスチックの回収
不燃ごみ	金物類	毎月1回収
	ガラス類	毎月1回収
		2ヶ月に1回収 (偶数月) 2ヶ月に1回収 (奇数月)